

# 情報教育支援士養成講座 受講生募集

小学校からプログラミング教育が必修化されるなど、学校教育では、コンピュータやネットワークの活用とともに、情報教育の推進が求められています。

しかし、「教える人や支援する人が少ない」のが現状です。

そこで、この講座では、本学の施設・設備・経験・知識を活かし、学校が置かれた状況の支援を目指して情報教育支援士を養成します。

## 受講対象者

- ・情報教育に関心があり、高等学校を卒業又はこれと同等以上の学力があると認められる方。
- ・パソコンの基本操作ができる方。

## 会場

九州工業大学飯塚キャンパス (飯塚市川津680-4)

九州工業大学サテライト博多 (福岡市博多区博多駅中央街7-21 紙与博多中央ビル6F)

※遠隔講義システムを活用していますので、どちらの会場でも受講できます。

Web受講 (ご自宅から受講)

## 申込み期間

2021年2月15日(月)～2021年4月16日(金)

## 募集定員

会場受講者 30名程度 (うちWeb受講者15名定員)

※全8科目修了された方には「九州工業大学情報教育支援士」の称号を授与します。

## 申込み方法

WEBの申込みフォームを利用して申込みできます。

また、受講申込書に必要事項を記入の上、FAX、郵送での申込みも可能です。

## 受講形態

会場受講者は持ち込みパソコンで講義を受講いただきます。

※飯塚キャンパスでは、貸し出しパソコン有(台数制限有)

詳しい情報は、九州工業大学情報教育支援士HPをご覧ください。

<https://www.kyutech.ac.jp/exchange/josi.html>

## 九州工業大学 情報教育支援士養成講座受講申込書

フリガナ		性別	生年月日		
氏名		男・女	昭和・平成	年	月 日
E-mailアドレス	(自宅・勤務先・携帯)				
フリガナ					
住所	〒	電話 ( )	・携帯 ( )		
[情報教育支援士]取得に必要科目 ※申込される科目に○をつけてください。					
情報リテラシー【必須】		情報教育の実践		情報教育の理論	プログラミング入門
情報ネットワーク		情報倫理		情報社会と教育	支援士実習
選択科目 ※申込される科目に○をつけてください。					
マルチメディア技術		プログラミング		データ構造とアルゴリズム	
受講希望場所 ※受講希望場所に○をつけてください。					
九州工業大学飯塚キャンパス		九州工業大学サテライト博多		Web受講(自宅)	

※1科目より申込みできますが、初めて受講される方は「情報リテラシー」は必修です。

※記載頂いた個人情報は、本講座に関する業務のみに使用し、それ以外の目的で使用しません。

お問い合わせ先

九州工業大学高大接続・教育連携機構STEM教育推進部門

〒820-8502 飯塚市川津680-4 TEL 0948-29-7529 ・ FAX 0948-29-7519

E-mail renkei-edu@josi.kyutech.ac.jp



# 2021年度 講義日程及び詳細

## ■「情報教育支援士」取得に必要な科目

開講科目	日程	受講料	講義内容
情報リテラシー	5月9日⑤ 13:30~17:50 5月16日⑤ 10:30~19:30 5月23日⑤ 10:30~19:30 5月30日⑤ 10:30~16:10	9,800円	コンピュータを扱う基本的な技術とコンピュータに関する基本的な知識を身に付けることを目的とします。コンピュータの利用については、基本的な操作からオフィスソフトの利用方法、インターネットの利用と問題点を学びます。
情報教育の実践	6月5日⑤ 10:30~17:50 6月12日⑤ 10:30~17:50 6月19日⑤ 10:30~17:50 7月3日⑤ 10:30~16:10	9,800円	小中学校でのプログラミング教育で使われるビジュアルプログラミング言語を習得する。入門的な内容から現場で求められる実践的な内容までを学びます。
情報教育の理論	6月26日⑤ 10:30~17:50 6月27日⑤ 10:30~17:50 7月18日⑤ 10:30~17:50 7月25日⑤ 10:30~17:50	9,800円	小・中・高校における情報教育の目標や内容、実施状況を概説し、情報教育支援士の意義や仕事内容、仕事の実態等について、事例を示しながら具体的に解説します。さらに、児童生徒に接する際の留意点等、情報教育支援士として活動するための基礎的な知識を習得します。
プログラミング入門	7月17日⑤ 10:30~18:45 7月24日⑤ 10:30~18:45 7月31日⑤ 10:30~18:45 8月7日⑤ 10:30~18:45	9,800円	前半はマイクロマウス(ロボットねずみ)を用いてプログラミングの初歩を学び、続いてプログラミング言語Cを用いて、プログラミングの基礎を学び、コンピュータによる問題解決の手段としての基本を学びます。後半は、少し複雑な問題を解くためのプログラミングを学びます。そのための「配列」の使用法や「関数」の書き方を中心に学びます。さらに進んだ内容については、「プログラミング」及び「データ構造とアルゴリズム」を受講してください。授業では主に演習により内容を修得します。
情報ネットワーク	8月22日⑤ 10:30~19:30 8月29日⑤ 10:30~19:30 9月5日⑤ 10:30~19:30 9月12日⑤ 10:30~17:05	9,800円	ネットワーク工学の基本を、毎日使うウェブやメールの仕組みから、トラブル時に役立つ知識まで、広く学びます。具体範囲は、PCのネット関連コマンド操作やウェブページ作成、さらに信号データの解読までを含み、対面授業が可能ならPCでの設定確認実習も行います。
情報倫理	9月18日⑤ 10:30~17:50 9月19日⑤ 10:30~17:50 9月25日⑤ 10:30~17:50 9月26日⑤ 10:30~16:10	9,800円	スマホとSNSのネット社会における特徴を概観し、事例を示しながら解説します。また、情報社会の光と影について、適切に適切にできる知識や技術等、情報モラルのスキルを習得するための演習を行います。
情報社会と教育	10月3日⑤ 10:30~17:50 10月10日⑤ 10:30~17:50 10月17日⑤ 10:30~17:50 10月24日⑤ 10:30~16:10	9,800円	情報技術の革新がもたらす社会的影響について講義します。さらに、情報社会における教育の変革や情報化について理解を深めるとともに、情報教育や教育の情報化におけるICT支援の内容や方法について扱います。
支援士実習	7月~3月(予定)	9,800円	支援士実習は、土日や平日の夜を中心に近隣の小中学校や生涯学習の現場で講師の指導を受けながら、情報教育支援活動を行います。実習の修了単位は、半日実習×6日が基準となっており、実習は希望する日程や実習を選んで受講できます。支援士実習を行うにあたり、事前にガイダンスや実習修了後に報告会を行います。

## ■選択科目

開講科目	日程	受講料	講義内容
マルチメディア技術	10月31日⑤ 10:30~19:30 11月7日⑤ 10:30~19:30 11月14日⑤ 10:30~19:30 11月21日⑤ 10:30~17:05	9,800円	マルチメディア技術を学習します。ネットワークアプリケーション、GUI、音声メディア、3Dグラフィックス、アニメーションなどを学習します。また、processing言語を用いた演習を通して、マルチメディアに関する理解を深めます。
プログラミング	12月5日⑤ 10:30~18:45 12月19日⑤ 10:30~18:45 12月26日⑤ 10:30~18:45 1月16日⑤ 10:30~19:30	9,800円	プログラミング言語Cを用いて、プログラムとは何か、プログラミング言語にはどのような機能があるか、現実の問題を計算機によってどのように解決するかを教授します。授業では主に演習により内容を修得します。
データ構造とアルゴリズム	1月22日⑤ 10:30~18:45 1月29日⑤ 10:30~18:45 2月5日⑤ 10:30~18:45 2月12日⑤ 10:30~19:30	9,800円	「計算機で問題を解く」ためには、データを表現する「データ構造」とデータを処理する「アルゴリズム」を適切に選ぶことが必要となります。この講義では、抽象データ型に基づく構造化プログラミングの実際について学びます。基本的なデータ構造の代表として文字列やスタックなどを取り上げて、それらを用いたC言語によるプログラミングを学びます。

※5月9日(日)10:00~12:30 開講式およびオリエンテーションを実施します。

### 修了生の声

情報教育支援士養成講座を修了したメンバーは、自らの想いや願いを実現させるため、各地域でパソコン教室の講師や学校現場でのICT支援員、プログラミング教室の開講等精力的に活動しています

